

新型コロナウイルスに伴う家賃補助の嘆願書

一般社団法人 日本クライミングジム連盟

理事長 田村幸雄

わたしども一般社団法人クライミングジム連盟は、全国にある約100のクライミングジムが所属する国内で唯一のクライミングジムの団体です。クライミングは2020年のオリンピック競技に新たに採用された世界的にも人気のあるスポーツです。

日本は金メダル候補の榎崎智亜や野口啓代を筆頭に数多くの有力選手を有し、2019年の世界ランキング1位に位置する強豪国です。彼らを育て、トレーニング場所として欠かせないのがクライミングジムであり、他国と比較して日本のクライミングジムは練習環境としてのレベルが非常に高く優れていることを自負しております。

現在、国や自治体から出されている外出自粛要請・休業要請により、クライミングジムの経営は甚大な影響を受けています。この状況下で経営者を最も苦しめているのが毎月発生する家賃です。クライミングジムの経費で家賃の比率は高く30～40%程度を占めています。すでに多くのクライミングジムは2月からの売上減少に続いての休業で、その経営はひっ迫しています。

家賃の補填がない、もしくは家賃猶予という政策では数か月で大半のクライミングジムが廃業・倒産に追い込まれる状況です。このような状況を踏まえクライミングジム連盟は政府に対し、次の家賃の補助を求めます。家賃の猶予・貸付などの政策では、負担が将来に先延ばしになるだけであり、また返済できる範囲を超えることから、結果的に廃業・倒産を防げる政策ではありません。重ねてになりますが、あくまで補助を要求いたします。

記

- 一、 全国のクライミングジムに対し、家賃の80%の補助
- 一、 期間：2020年4月分から当面の期間

以上